



与路小・中学校 学校だより

瀬戸内町立与路小・中学校 学校だより「与路っ子」令和4年1月号



国際的視野で主体的に行動するために 校長 前泊 勝利

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

冬休みが終わって3学期が始まり1週間が経ちました。児童生徒にとって充実した冬休みになったでしょうか。3学期は今年度の締めくくりの学期であり、次年度への準備の学期でもあります。現学年でできていることが望ましいことを次学年に持ち越さないようにしっかり取り組む必要があります。

さて、国際化の進展がめざましい中、どんな環境でも自分を見失わず柔軟に対応できる力（主体性、意欲、礼儀、思いやりなど）をつけることが求められています。本校では国際理解教育を次のように考えています。

- 小学校の目標
日本人としての自覚と国際的視野をもち、世界の平和と人類の共存共生の実現のために貢献しようとする人間性豊かな子どもの育成
 - 中学校の目標
国際的視野を持ち、新しい時代を他と協力しつつたくましく生き抜く子供の育成
- ↓
- ・ 自分を大切にするとともに他人を大切にする
 - ・ 郷土や自国を正しく理解する
 - ・ 他国の文化等を正しく理解する

国際社会において、様々な国と地域の人々と協調しながら主体的・創造的に生きていくためには、日本人としてのアイデンティティをしっかりとつことが求められます。そのためには、自国（郷土）の歴史や伝統・文化について理解を深めるとともに、広い視野をもって異文化を理解し、それらを尊重する態度や異なる文化をもった人たちと共に生きていく態度と能力を身につける必要があります。自己の確立、異文化と共生できる資質や能力、コミュニケーション能力（外国語）の3つの視点が国際化への対応には重要となります。

2月は省エネルギー月間です

地区ショートスピーチ大会

12月15日(水)、龍郷町にて地区のショートスピーチ大会が開催されました。本校からは、町の大会で最優秀賞になった桃子さんが出場。桃子さんは、町の大会が終わった後も、英語科担当の吉村教諭や町のA.L.Tと一緒に一生懸命練習に励みました。その甲斐あって、当日は11月の町大会のときよりもさらに見事なスピーチを披露し、見事最優秀賞に選ばれ、大島地区1位になることができました。この結果にたくさんの方方からお祝いのメッセージもいただき、桃子さんはもちろん、学校全体が喜びに包まれました。本当にありがとうございます。



出前講座

12月24日(金)、瀬戸内町の出前講座として「奄美の世界自然遺産登録」について、町職員の重村さんと花岡さんにお越しいただき、奄美の豊かな自然について学習しました。

学習後、子供たちからは「生き物や植物を守ってみたい」「初めて知ったことがあった」など、たいへん前向きな感想があがりました。



警察講話

12月13日(月)、瀬戸内警察署員の方が与路島に一日交番を開設されました。その一環として、学校でも児童生徒向けに不審者対応の実技訓練や鑑識の体験をしてみる時間を設けてくださいました。普段なかなか経験することのない学習ができて、たいへん有意義な時間となりました。



令和4年スタート

1月11日(火)に始業式が行い、令和4年、年度としては令和3年度の3学期が始まりました。

始業式では、小学校4年の咲菜さんが代表として、3学期の抱負を発表しました。発表では、1～2学期に色々なことに頑張ったこと、そして、3学期に挑戦

したいことを紹介し、意気込みを訴えました。令和3年度もあとわずかです。行く月(1月)、逃げる月(2月)、去る月(3月)と言われる三か月ですが、子供たちがますます成長できる学期になるよう応援よろしくお願いします。



おもな2月の行事

- 7 (月) 黒糖作り
- 15 (火) 教育長訪問
- 19 (土) 心の教育講演会(麓憲吾さん)
- 22 (火) 学校評議員会(給食試食会)
- 24 (木) 家庭学習強化週間(～3/2)